

## 令和7年度事業計画

### 1. 基本方針

日本経済は、コロナ禍からの回復を果たしつつある一方、ロシア・ウクライナ戦争によるエネルギー価格の高騰などによる世界的な物価上昇もあり、国内においても長期にわたる物価上昇局面に直面している。また、国内の人手不足は年々深刻化しており、さまざまな業界で対策を講じる必要がでてきています。背景には、少子高齢化による「生産年齢人口」の減少や、団塊世代の一斉退職などが挙げられます。

この様な中、当センターでは、令和6年3月に策定した第5次中期計画の目標の達成に向け、会員及び就業機会の拡大等を図るとともに、効率的で安定的な法人運営に努めています。

請負事業では、配分金は事務費の改定により増加したものの、猛暑や就業会員の高齢化により受託件数が減少となっている。派遣事業も、昨年と比較して減少しています。

会員数は、全国的内は減少する中で微増となっているものの、高齢者雇用安定法の改正による定年延長等の影響により会員の高齢化が進んでいます。

令和7年度は、第5次中期計画に2年目にあたることから、計画に基づく各種方策をさらに推進していくことが重要となります。

会員拡大では、ポイント制度やゴールド会員制度の周知による会員の退会抑止と、新規の入会を促すための活動に積極的に取り組んでいきます。

就業機会の確保・拡大では、会員の経験や能力に応じた適正就業の推進を図り、引き続き、就業開拓やPR活動に努め、地域の期待に応えていく必要があります。

安全就業の推進では、会員の高齢化に伴い、より一層、会員の健康管理に留意しながら「安全はすべてに優先する」を会員一人一人に徹底して、就業事故の防止に努め、安全意識の高揚と状況に相応した様々な施策を実施することで、「就業事故ゼロ」を目指します。

また、令和7年度には、当センター設立40周年を迎えることから、記念式典などの事業を予定しており、会員の皆様と共に記念年をお祝いするとともに、シルバー人材センターの活動についてもPRしたいと思います。

今年度もシルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の事業理念に立ち第5次中期計画のスローガンである「健康で、地域に貢献、仲間と生きがい」の実現を目指して次の事業を推進していきます。

## 2. 事業実施計画

### ■ 会員拡大

#### (1) 会員入会促進

地域への貢献、センターの発展のために会員入会促進を図ります。

- ① 入会説明会を毎月1回開催し、シルバー人材センターの活動や、仕事の種類などについてわかりやすく説明します。
- ② 「新入会員紹介カード」を会員へ配布し、「一人一会員入会」の勧誘活動を推進します。ポイント付与により一層の推進を図ります。
- ③ 町広報紙の広告、シルバー広報紙及びチラシ等の活用や、ホームページを随時更新するなど内容を充実させ、シルバー事業の周知を図ります。
- ④ 様々な手段、媒体を通じて魅力ある就業のPRに努めます。
- ⑤ 各種イベントや就業開拓等、各種機会を活用して、シルバー事業の啓発活動を展開します。
- ⑥ 関係機関との連携を検討します。

#### (2) 女性会員の拡大

全会員数に占める女性の割合を高め、女性会員の拡大の取組みを推進します。

- ① 女性の参加しやすい入会説明会やイベントを検討します。
- ② 女性会員が気軽に就業できる仕事の確保と拡大を推進します。
- ③ 女性会員の意見・要望等の実現を支援します。
- ④ 女性役員の登用を推進します。

#### (3) 退会抑止の取組み

会員の高齢化が進む中で、高年齢になっても健康を保持し、活躍できる取組みを進めます。ゴールド会員制度の定着を図り、高年齢者の支援と退会抑止に努めます。

- ① 会員の健康維持を図り、会員の健康長寿を目指します。
- ② 高齢者が無理なく就業できる環境づくりに努めます。
- ③ ゴールド会員制度を推進し、退会抑止を図ります。
- ④ 長期在籍会員の表彰制度を検討します。

### ■ 就業機会の確保・拡大

#### (1) 請負・委託事業の拡大

会員へ就業機会を提供するため、就業機会の確保・拡大に努めます。

- ① 就業開拓を推進し、高齢者や女性の就業を拡大します。
- ② 除草及び庭木剪定の就業会員の確保に努めます。
- ③ 顧客満足度調査を行い、地域のニーズの把握に努めます。
- ④ 受注のデジタル化について調査研究します。
- ⑤ 会員の経験、能力及び希望する就業の把握に努め、就業相談を充実させます。

## (2) 派遣事業の拡大・有料職業紹介事業の実施

会員に対し多様な就業機会を確保し提供するため、愛知県シルバー人材センター連合会の実施事務所として派遣事業の拡大を図ります。

- ① 就業開拓を推進して派遣先の確保と拡大に努めます。
- ② 派遣の状況に応じて就業時間の拡大措置を検討します。
- ③ 就業の拡大に伴い、産業医の選任及び衛生管理者の設置を検討します。
- ④ 直接雇用を希望する事業所・企業等に会員を紹介する有料職業紹介事業を実施します。

## (3) 独自事業の検討

新たな独自の事業を検討し、就業機会の拡大を図ります。

- ① 会員の経験、技能を活かし新規の独自事業を創出します。
- ② 会員の作品作成を推奨します。
- ③ 会員の趣味を拓げるために新規の各種教室等を検討します。

## ■ 安全・適正就業の推進

### (1) 安全就業の推進

「就業事故ゼロ」・「安全は全てに優先すること」を会員一人ひとりに徹底し、会員の安全意識の向上を図ります。

- ① 就業前の作業手順の確認と就業中の安全対策を徹底します。
- ② 交通安全教室と就業毎の安全講習会を開催して安全意識の高揚を図ります。
- ③ 会員にメール等を活用して事故防止を呼びかけます。
- ④ 安全パトロールを強化します。
- ⑤ 飛び石事故防止対策を徹底します。
- ⑥ 事故を減らすために、会員相互の情報の共有を図ります。

### (2) 適正就業の推進

「適正就業ガイドライン」及び関係法令に沿った適正な就業が行われるよう努めます。

- ① 会員及び発注者に「適正就業ガイドライン」の周知徹底を図ります。
- ② 未就業者の減少に努めます。

### (3) 会員の健康管理の推進

会員の健康保持のため、特定健診の受診勧奨、熱中症予防の啓発など健康意識の向上に努めます。

- ① 健康管理のために住民健診（特定健診）の受診を勧奨します。
- ② 健康維持及びフレイル予防のために「健康講座」を開催します。
- ③ 熱中症対策を講じます。

## ■ 運営体制の充実・強化

### (1) 運営組織の充実

運営組織の充実・強化を図り「自主・自立」の組織運営を目指します。ボランティア活動を推進し、地域社会に貢献します。また、財政基盤の強化と安定した財政運営を行います。

- ① 会員への迅速な情報発信を推進します。
- ② 理事会及び専門委員会の機能強化と活性化を図ります。
- ③ 持続可能な開発目標（SDGs）の登録と取組みを検討します。
- ④ 地域班及び職群班の活動を再検討します。

### (2) 地域貢献活動の充実

ボランティア活動を推進し、地域社会に貢献します。

- ① 10月第3土曜日の「全国シルバーの日」に合わせて地域班長を中心に道路清掃等のボランティア活動を実施します。
- ② ボランティア活動に多くの会員が参加できるように活動内容、運営方法等を検討します。

### (3) 事務局の充実

センターの効率的かつ安定的な運営体制を確保するため、事務局の充実に努めます。

- ① デジタル化を推進し事務の効率化を図ります。
- ② 職員のスキルアップを図ると共に事務のマナーリ化を防止します。

### (4) 財務基盤の充実

財政基盤の強化と安定した財政運営を行います。また、公益社団法人として収支相償を基本とした財務管理に努めます。

- ① 今後も健全財政を維持していきます。
- ② 国町の補助金を最大限活用していきます。
- ③ 経費の削減と効率的執行に努めます。
- ④ 法改正及び経費の状況に応じた適正な事務費を検討します。

### (5) 指定管理施設の適正な管理運営

適正な管理運営に努めます。

- ① 利用増進を図り、適正な管理運営に努めます。
- ② 社会情勢に適した指定管理料を町に要望していきます。
- ③ 町と協議しながら施設の修繕と設備の更新に努めます。

令和7年度 事業実施計画

月	総会・理事会	委員会・班長会	研修会・講習会	その他
4		安全適正就業委員会 班長会	県 SC 安全適正就業研修会 安全講習会	会報発行(4月号)
5	第1回理事会 第1回監事会	企画広報委員会 班長会	健康づくり教室	
6	定時総会	企画広報委員会	派遣事業連絡会議① 健康づくり教室	東海 SC 通常総会 県 SC 定時総会
7	第2回理事会		県 SC 安全適正就業推進大会 知多ブロック会長・局長 合同会議 県 SC 役員研修会 県 SC 職員課題研修① 健康づくり教室	安全・適正就業強化月間 広報「シルバー武豊」発行 (7/1号) 一人一会員入会促進月間
8		事業開拓委員会	健康づくり教室	
9	第3回理事会	企画広報委員会 事業開拓委員会 班長会	県 SC 安全パトロール 安全講習会 健康づくり教室	
10	第2回監事会	企画広報委員会 事業開拓委員会	県 SC 事務局長会議① 県 SC 事業推進交流大会 派遣事業連絡会議② 地区交流会 健康づくり教室	設立40周年記念式典 普及啓発月間 地域貢献活動(清掃ボランティア)
11	第4回理事会	企画広報委員会 事業開拓委員会	会長会議・トップセミナー	会報発行(11月号) PR活動(町産業まつり) 一人一仕事開拓促進月間
12		企画広報委員会	安全講習会	会員のつどい
1	第5回理事会		県 SC 研修会	広報「シルバー武豊」発行 (1/1号)
2		企画広報委員会	県 SC 事務局長会議② 県 SC 職員課題研修② 役員視察研修会	
3	第6回理事会	企画広報委員会	会員研修会	

※会員入会説明会 毎月第2水曜日及び随時